

平成24年度 第2回病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員会（総会）議事録

日 時：平成25年2月18日（月） 14：00～16：30

場 所：慶應義塾大学薬学部1号館地下1階マルチメディア講堂

出席者：関東甲信越1都9県薬剤師会委員10名（代理2名）及び病院薬剤師会委員9名（代理1名）、日本保険薬局協会委員1名、日本病院薬剤師会委員1名、東京都薬剤師会委員1名、薬学教育協議会委員1名、薬系23大学委員37名（代理3名、オブザーバー3名）、薬学教育協議会代表理事及び事務局長、文部科学省高等教育局医学教育課1名
司会進行：伊東 明彦 関東地区調整機構副委員長

【配布資料】

資料1 薬学教育協議会からの報告関連資料

- 資料1-1：ポスター作製に関わるスケジュール（案）
- 資料1-2：平成25年度受入施設証の発行について
- 資料1-3：薬学生実務実習受入施設証見本
- 資料1-4：次年度の事業項目について
- 資料1-5：平成25年度予算案および事業計画書について（お願い）
- 資料1-6：監査に必要な書類の提出について（お願い）
会計処理に関する注意事項

資料2 平成24年度第Ⅱ期関東地区調整機構実務実習実施状況

資料3 平成25年度ふるさと実習割り振り状況

資料4 小委員会報告

- 資料4-1：大学小委員会
- 資料4-2：病院小委員会
- 資料4-3：薬局小委員会
- 資料4-4：指導薬剤師養成小委員会
- 資料4-5：トラブル防止小委員会

資料5 ホームページ作成WG報告

資料6 平成24年度関東地区調整機構予算執行状況および決算予測

資料7 平成24年度第1回病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員会総会議事録（案）

資料8 平成24年度関東地区調整機構補正予算（案）

資料9 平成25年度事業計画（案）

資料10 平成25年度関東地区調整機構予算（案）

資料11 平成26年度病院・薬局実務実習実施日程（案）

資料12 平成26年度病院・薬局実務実習割り振り日程（案）

資料13 関東地区調整機構規則の一部追加（案）

資料14 関東地区調整機構委員長等の選出手順（案）

その他

出席者一覧

総会の開会にあたり、進行の伊東副委員長より、出席者数の報告があり、病院・薬局実務実習関東地区調整機構規則に拠り、本総会は成立することが宣言された。

【報告事項】

1. 薬学教育協議会報告（資料1-1～1-6）
望月薬学教育協議会代表理事より
ポスター作製のスケジュールについて資料に基づき説明があった。
受入施設証の発行スケジュールについて資料に基づき説明があった。
中村委員長より、受入施設証は実習開始前（5月13日）までに受入施設に届くよう準備するとの補足説明があった。
受入施設証の表記において、「貴病院」および「貴薬局」は「貴施設」に統一するとの説明があった。
次年度の事業項目について資料に基づき説明があった。
平成25年度予算案、事業計画書、監査に必要な書類の提出及び会計処理に関する注意事項について資料に基づき説明があった。
2. 中村委員長より、平成24年度第Ⅱ期関東地区調整機構実務実習実施状況について資料2に基づき説明があった。
資料2は中央調整機構に提出した資料である。問題発生後、実習先を変更した事例があったが、大きなトラブルにはならなかったと認識している。実習施設間の格差が顕著になったと言える。また、大学、学生、受け入れ側に臨床現場での実習であるとの緊張感が薄れてきている印象がある。初心に戻って欲しい旨の発言があった。
3. 中村委員長より、平成25年度ふるさと実習の割振り状況に付いて資料3に基づき説明があった。
4. 小委員会報告
 - (1) 宇佐美委員長より、資料4-1に基づき大学小委員会の報告があった。
 - (2) 村田委員長より、資料4-2に基づき病院小委員会の報告があった。
 - (3) 鶴飼委員長より、資料4-3に基づき薬局小委員会の報告があった。
 - (4) 小佐野委員長より、資料4-4に基づき指導薬剤師養成小委員会の報告があった。
東京、神奈川、千葉、埼玉はワークショップ参加者を日本保険薬局協会と調整するため、中村委員長名で案内状を出すことになった。
大学からのワークショップ参加費用は、15,000円程度になるよう依頼している。
 - (5) 柳川委員長より、資料4-5に基づきトラブル防止小委員会の報告があった。
5. 永田委員長より、ホームページ作成WGについて資料5に基づき説明があった。
アドバイザーの富山隆史氏は、東京都薬剤師会の総務課にて、東京都薬のホームページ作成に携わっているとの説明があった。

フロアより、ホームページで実習生にどの程度の情報を公開する予定であるのかとの質問があった。これに対し、永田委員長より、本日のサンプルページは案であり、詳細はこれからの協議になることが説明された。各小委員会でホームページの内容を検討し、意見、アイデア、希望を永田委員長もしくは事務局に提出することになった。

中村委員長より、ホームページ作成WGの委員は、次年度も継続して欲しいとの要望が出され、了解された。

6. 永田委員より、平成24年度関東地区調整機構予算執行状況および決算予測について資料6に基づき説明があった。

【審議事項】

1. 平成24年度第1回病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員会総会議事録（案）
伊東副委員長より、平成24年度第1回病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員会総会議事録（案）資料7については、委員には事前にお目通しいただいているので、質問がなければ賛成の方の挙手を求めたいと説明があった。中村委員長より、資料7のページ35、その他（1）大規模災害発生時などの地区調整機構としての対応については、それぞれ大学毎の規模が異なるため、大学小委員会で統一して対応を決めるのは難しいとの説明があった。関東地区調整機構として、それぞれの大学の対応について情報収集を行い、病院や薬剤師会へ情報提供を行うことにしたいと説明があった。議事録案は、挙手多数で承認された。
2. 平成24年度関東地区調整機構補正予算（案）
永田委員より、平成24年度補正予算（案）資料8が説明され、挙手多数で承認された。
3. 平成25年度事業計画（案）
中村委員長より平成25年度事業計画（案）が資料9に基づき説明された。実務実習の質の担保については指導薬剤師不在、セクハラ、パワハラへの対応、評価基準の統一化などに取り組むことが説明された。フロアより、望月薬学教育協議会代表理事が説明された次年度事業項目 資料1-4 ②認定実務実習指導薬剤師と実習施設の一元的な管理と病院・薬局実務実習関東地区調整機構平成25年度事業計画（案）資料9 2.4）認定実務実習指導薬剤師の現状把握 は整合性がとれていないのではないかと質問があった。望月薬学教育協議会代表理事より、次年度の事業項目は案であり、5月の全国調整機構総会に諮る予定であることが説明された。中村委員長からは、認定実務実習指導薬剤師の現状把握は、指導薬剤師養成小委員会で把握する等、まず解決できることから実行していく方針であるとの説明がなされた。平成25年度事業計画（案）は挙手多数で承認された。
4. 平成25年度関東地区調整機構予算（案）
永田委員より、平成25年度関東地区調整機構予算（案）について、資料10に基づき説明がなされ、挙手多数で承認された。

5. 平成26年度病院・薬局実務実習実施日程（案）

中村委員長より、平成26年度病院・薬局実務実習実施日程（案）が、資料11に基づき説明された。平成26年度の日程は正式には決定されていない。5月の中央調整機構総会で決定される予定である。第Ⅰ期、第Ⅱ期の日程は（案）の通りで問題ないと思われるが、第Ⅲ期の開始日が、1月5日月曜日となっている。新年最初の月曜日である5日に開始しても問題はないであろうか。2日開始日を遅らせると、終了日が24日の年度末になる。大学行事の都合もあると思われるが、いかがであろうか。

フロアより1月5日開始では新年の挨拶などもあり、日程的に厳しい。2日程遅らせてほしい。1～2日遅らせて欲しい。学生が正月に帰省した後、大学に行かずに、直接実習先に行く事になるが、確実に実習先へ行くのか心配がある。1月5日は休業している薬局がある可能性がある。との意見がだされ、関東地区調整機構としては、第Ⅲ期の実習期間は1月7日～3月24日で中央調整機構へ提案することになった。

6. 平成26年度病院・薬局実務実習割振り日程（案）

中村委員長より、平成26年度病院・薬局実務実習割振り日程（案）が資料12に基づき説明された。割振り日程（案）に問題があれば、3月31日までに事務局に申し出ることになった。特に問題がなければ、原案通りに実施する。最終承認は6月の総会にて行うことになる。

鶴飼委員より、4月から県薬剤師会が法人化され、各支部が県薬剤師会の支店扱いではなくなる。このため、各エリアの事務負担が増大するので、大学からエリアに対して手数料の支払い等も考慮して欲しいとの意見が出された。

7. 関東地区調整機構規則の一部追加（案）

中村委員長より、関東地区調整機構規則の一部追加（案）が資料13に基づき説明された。追加条文は、

第4条 7 委員長及び副委員長は、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまではその職務を行わなければならない。これは委員の改選時に委員長、副委員長の空白を無くすためである。

第9条 3 （6）に第3条7）に該当する委員を追加

第13条 事務局の追加

付則の施行日を追加

条文の追加について、挙手多数で承認された。

8. 関東地区調整機構委員長等の選出手順（案）

中村委員長より、関東地区調整機構委員長等の選出手順（案）が資料14に基づき説明され、挙手多数で承認された。

9. その他

フロアより、OSCEの本試験の日程について、他の地区調整機構では、調整機構が試験日程の調整を行っている。関東地区調整機構の大学では、試験日程の重複があった。

23大学での調整は無理だとは思いますが、試験日程の重複があると実施が難しい状況がある。例えば、大学小委員会等で日程の確認を行うと、円滑な試験の実施ができるのではないかと意見が出された。これに対し、各大学の教務日程であるので、なんとも言えないが、各大学の状況を事前に情報収集することは可能ではないかと意見が出された。

※最後に、文科省の伊藤陽子様より、ご挨拶をいただき、閉会となった。

※平成25年度 第1回病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員会総会の日程

日 時：平成25年6月11日（火） 14：00～17：00

場 所：慶應義塾大学薬学部1号館地下1階マルチメディア講堂